

第92回 ふじのくに防災学講座・防災講演会

静岡県と静岡地方気象台の共催により、「津波防災の日（11月5日）」の記念事業として、「ふじのくに防災学講座・防災講演会」と、津波対策等に関する展示を行います。県民の皆様の多数の御参加をお待ちしています。

- 日 時 平成28年11月6日（日）12時30分～16時
- 会 場 静岡県地震防災センター（静岡市葵区駒形通5丁目9-1）
※ 会場の駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください
- 対 象 どなたでも受講できますが、事前に電話等でお申し込みください
電話 054-251-7100 FAX 054-251-7300 メールアドレス eq-center@amethyst.broba.cc
- 受講料・定員 無 料・180名（先着順）

● 講 演（13時～15時35分）

第1部

<テーマ> 南海トラフで発生する地震とその被害

<講 師> 愛知工業大学地域防災研究センター長 横田 崇（よこた たかし）氏

（講演概要）

想定される南海トラフの巨大地震やその地震に伴って発生する津波を正しく理解することは防災対策をする上で大変重要です。本講座では、気象庁地震火山部の要職を歴任し、また内閣府において南海トラフの地震に関する被害想定作成に携わった横田崇教授が、地震や津波の概要等について講演いたします。



第2部

<テーマ> 静岡県民に伝えたいこと ～東日本大震災の甚大な津波被害を経験して～

<講 師> 遠野まごころネット理事長 臼澤 良一（うすざわ りょういち）氏

（講演概要）

東日本大震災から5年7ヶ月が経過しましたが、講師自身の被災経験を基に津波の怖さ、避難所や仮設住宅における生活の辛さを改めてお話ししていただくとともに、静岡県民に対し、事前の備えや津波が起こったときの対応など、自らできる津波対策のヒントをお話いただきます。



● 展 示（12時30分～16時）

津波や東日本大震災の支援に関するパネル、震度計の展示を行います。

次回の講演日程、講師、テーマの予定

	日 時	講 師	テ ー マ
第93回	12月17日（土） 10:30～12:00	静岡文化芸術大学 デザイン学部 岩崎敏之 准教授	「何をまもるのか？ どう守るのか？」 ～建築構造の視点から、その原点を考える。～

※定員となった場合には、当方から連絡させていただきます。

第93回「ふじのくに防災学講座」参加申込書 平成28年12月17日（土）10時30分開催

電話 054-251-7100 FAX054-251-7300 電話又はFAXで申し込みください

お名前（ふりがな）	お住まいの市町名、又は勤務先	人数	連絡先（TEL）※必ず記入